

泉の自治だより

題字 大野 達夫

No. 101

発行所 泉町連合区
発行責任者 連合区会長 大野 達夫
事務局 (泉公民館内)
土岐市泉中寮町 TEL 55-3653
編集部長 小林 章二

多恵

真

臨心会
原 多恵

連合会長、各区長、女性部長より泉町の皆様へ 平成23年度の活動を顧みて

志半ばの一年

泉町連合区会長 大野 達夫

五月九日「駅周辺パトロール」出発式に始まりまして本年三月二十三日最終日まで毎週三回合計132日に亘って泉町内、連合区最大の事業が今年も無事終えることが出来そうです。毎年ご参加下さいます各団体の皆様にお礼申し上げます。

土岐市主催の「平成二十三年度総合防災訓練」が八月二十八日泉中学校に於て実施されました。昨年は東日本大震災に襲われまして防災訓練実施には真に相応しい年ではありましたが、お陰で有意義で実りある訓練であったと感じましたが市当局からその様な評価を頂きました。来年度以降も形を変えてでもこの様な訓練を実施できたらと考えております。皆様のご協力をお願いいたします。

以上の二つが年度初めに申し上げました連合区の活動の柱でありましたが、両方共に当初の予定通り実施出来ましたことは町民の皆様のご協力のお陰と感謝申し上げます。特に「駅周辺パトロール」活動に対して、九月三十日全国防犯協会表彰を受けた事は永年の活動についてのものでありますので皆さんと共に喜びたいと思います。

『要望し続けます』

ただ残念な事もありました。九月二十日台風十五号に伴った集中豪雨により泉町全体が被害を蒙りました。特に大富地区の一部には避難指示が出される事象となりました。今後もこのような集中豪雨はしばしば襲ってくる心配がありますので私達はそれに対する備えをしなければなりません。市へも要望しました

がこれからの課題の一つです。

今回の災害の件も含め連合区と各区から土岐市等へ要望が出されておりまして今年も市からの回答がありました。一〇〇号でも報告しましたが数項目以外は満足できる内容ではありませんでしたので来年度以降も粘り強く要望し続けて参ります。

その一〇〇号紙上で新公民館建設について少し報告致しました。市からの質問に対する回答と泉町民の思いを十一月提出しましたとの内容でした。その後「フォロワー」として去る一月教育委員会へ訪問しその後の進展状況をお聞きしましたがその時の市からの回答は「主に財政上の理由からこの四年間は着工困難である」との事でした。

我々としては到底納得できない事でありまして建設委員会等で協議しまして今後も引き続き建設促進に努力して参りたいと考えております。町民の皆様のご理解ご協力をお願い致します。真に力不足を実感した一年間ではありましたが各方面からのご協力に感謝申し上げます。



現在の泉公民館

地域の安全・元氣と絆を 振り返って

久尻区長 山田 利彦

約二千二百世帯という大規模区の安全と元氣を願って各町内会長、女性部、区役員、泉町連合区の方々のご協力・ご支援あつて進めることできたと感謝いたしております。

この一年を振り返ってみますと、久尻区の安全と元氣に関わつて大きな出来事がありました。安全の面では、九月二十日の豪雨です。五斗時・泉が丘・寺下・緑ヶ丘を中心に河川、崖崩れ、浸水の被害が出ました。町内会長さんからの連絡で現地に出向き、連合区や市当局との対応が続きまして、これから本格復旧を進めていた、たるところです。特に五斗時地区は昨年到现在というところで本格的な改修が望まれます。八月二十八日の総合防災訓練には多くの方の参加があり、これをきっかけに町内でも防災活動がすすめられました。十二月三十一日の寺下町の住宅火災は消防本部はもとより町内・地元消防団の懸命な活動もありましたが残念な事となりました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

いずれも日頃の町内自治活動で培われた絆があつてこそ協力できたのではないのでしょうか。そのため町内清掃をはじめ多くの町内行事、運動会、盆踊り、ソフトボール大会だったと思えます。

元氣ということでは、地元久尻区から新市長さんが当選されました。また、五斗時スマートインターの着工開始、土岐町見線の拡幅工事の進展、アクアシルヴァー工業団地への企業誘致等ともに元気づくりに関係するも

のとして今後も長期にわたり一つ一つゆっくりと着実に進めていっていただきたいと願っております。

多忙な一年間

河合区長 安藤 功二

二十三年度もいよいよ終わりに近づきました。

区民の皆様のご協力をいただき、何とか一年間を大過なく過ごせそうで感謝いたしております。

定林寺区長を仰せつかつて早いもので一年が過ぎようとしています。

皆様のご協力に感謝

定林寺区長 丹羽 英夫

区民の皆様をはじめ各町内会長さんや区役員さん又女性部の方々など多くの人達のおかげで区の行事を滞りなく全うすることができ深く感謝しております。

昨年は三月に東日本大震災が発生しそれに伴う福島原子力発電所による放射能汚染事故という大災害が起こりました。

又九月には台風十五号の影響により泉町にも集中豪雨で浸水や土砂崩れなどによる被害がおり定林寺区の中でも十三件の被害報告がありました。

前後しますが八月には土岐市総合防災訓練が泉町で行われ皆さんがいつ起こるか分からない大災害に対する危機意識の高まりのなか自主防災訓練も無事終えることができました。

定林寺区では五月三日、四日の定林寺祭りから始まり定林寺観音堂の九萬九千日祭も天候にも恵まれて大盛況でした。

秋には稲荷神社の秋祭りとして三ヶ月には初午祭が行われ二十三年度の区の大々な行事も終わることになりました。

忙しい一年間でしたが私に取りましてよい勉強の機会であったと深く感謝しつつ次年度へ

引き続きたいと思えます。ありがとうございました。御座いました。



一年間ありがとうございました。

大富区長 庭野 雅人

大富区長の重責を仰せつからずから早くも一年が過ぎようとしています。
微力ではありましたが、何とか無事に職務を全うすることができましたのも、区民の皆様始め各町内会や区会の役員、女性部の皆様など多くの方々のご支援とご協力の賜物と感謝しております。

五月の大富区内一斉清掃から始まり、七月の土岐一稲荷夏祭りや第三回目となります。TOTO夏祭り、秋の例大祭など、それぞれ多くの皆様の参加を得まして盛大に実施することができました。

また、大富区の貴重な財産であります大富茸山の入札では、過去に落札された方や毎年入札会に参加していただいている皆様方に事前のご案内をしましたところ、昨年度を若干上回る実績を残すことができました。

順調であった行事の一方で九月に来襲しました台風十五号では、大富区の一部地域に避難指示・勧告が出されるなど記録的な豪雨となり、伊野川流域の浸水や高見台団地のけが崩れ、北山町ミリオンハウスの道路崩落など各地区で大きな被害が発生しました。救助・復旧に当たられた皆様方には感謝申し上げますとともに、八月に実施された日常的な防災訓練などを通じた大切な備えの大切さを痛感させられました。

いずれにしましても重要なことは地域の絆・連帯だと思えます。大富区会を中心とした各町内会活動を通して安心・安全で幸せな地域社会が構築されることを願いつつ、一年間の皆様のご支援・ご協力で感謝しまして退任の挨拶とさせていただきます。

賑わい

駅前区長 今井 正史

駅前区長を仰せつからず、早いもので一年が過ぎようとしています。

区民並びに役員各位のご支援、ご理解、ご協力を賜り、今日まで無事務めることが出来ました。改めて感謝を申し上げます。

4月は「陶祖祭・子供神輿」と「県議選・市長選・市議選」があり、5月は「安心・安全な街づくり」の一環として防犯パトロールが始まりました。

7月の駅前区最大の行事、夏の「祇園祭り」は、東日本大震災被災者の方の心情を考え自粛も検討しましたが、こういった時だからこそ区民の絆を深めるため、また震災の早期復旧・復興の願いを込めて、開催しました。駅前区盆踊り大会も女性部の尽力で浴衣姿の皆さんに多数参加していただきました。子供縁日はステージ部門・町内会イベント・はいつて小屋等大盛況で、魚のつかみ取りでは、お子さんの元気がいっぱい張り切っている姿が印象的でした。2日間とも天気にも恵まれ大盛況でした。

中心市街地活性化の一步となる懸案の「新土岐津線整備事業」は、駅前交差点から西踏切交差点までの間で、25年度の完成を目指し現在は建物の移転等も順次進められています。残り区間の早期事業化も加藤市長が多治見土木事務所・県庁を訪問、要望活動を実施されております。

最後になりましたが、駅前区の益々の発展と区民の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。お礼の挨拶といたします。

つながる中で

連合女性部長 額織 貴美子

五部長会と正副部長会で決定したことを全体に広げていく女性部の活動。盆踊りと公民館祭りのエコ広場を中心に、駅周辺パトロール・交通安全指導・認知症研修・漬物講習会など、活動が地域の皆さんの生活の向上につながるものとなるよう努めてきました。

盆踊りもエコ広場も様々な年代の方がはつらつと笑顔に満ちて参加する姿を見て、地域みんなの力で祭りは盛り上がりつつあると感じました。こうしたつながりの経験が災害時にも声をかけ合う問柄を育てられる気がします。また、泉町の皆さんの善意であるバザー収益を各種団体へ寄付する橋渡しができたのも女性部の活動の意義でありました。

私としては、このような機会を与えられなければ知り合えなかった泉町の他地区の方々との親しくなれたことが、喜びです。夜や休日には多くの時間を割かれましたが、仕事と家庭生活だけに終始していた私にとつて、地域の活動に参加することは人としての幅をわずかでも広げてもらえた気がします。これは他の委員さんも抱えている気持ちなのではないでしょうか。

一つの目的に向かって地域の仲間とともに活動するという女性部の活動は、「人とつながる」楽しさを教えてくれるものでした。



昭和58年に市内8町に社会福祉協議会支部が設立され、泉町にも泉支部が設立された。
泉支部は泉町の連合区会長を支部長、民生児童委員協議会会長を副支部長、そして各団体のメンバーが理事等の役員となり、民生委員の方々の実働を担って活動している。
その活動について垣見 紘一 副支部長に書いて頂いた。

**「社会福祉協議会」は
こんな活動をしています。**

社会福祉協議会泉支部 副支部長 垣見 紘一

日頃は地域福祉にご協力いただきましてありがとうございます。社会福祉協議会泉支部は昭和五十八年、自治会、民生委員会を主体に、より地域に密着した福祉活動を行うことを目的に設立されて以来、泉町連合区会長を支部長、各区の区長、福祉団体役員、単位民生委員協議会役員を理事として活動をしてきました。活動内容は民生委員が行う友愛訪問、一人暮らし高齢者の方の一日旅行（昨年は恵那峡グラウンドホテル）、歳末助け合い運動（生活困窮者等へ慰問金や一人暮らしの高齢者へのシクラメンの配布等）を行っています。この資金は皆様様が納めていただいた社会福祉協議会会費、赤い羽根共同募金等の配分金があてられています。又、実際の活動は各地区担当の民生委員さんが行っていますので、ご意見ご要望等ありましたら、お寄せください。



- 社会福祉協議会泉支部役員
- 支部長 連合区会長
 - 副支部長 民生児童委員協議会会長（泉校区、泉西校区）
 - 理事 各区長、公民館長、女性部長、老人クラブ会長、身障者福祉協議会支部長、母子社会連合会支部長、民生児童委員全員



土岐市社会福祉協議会泉支部一日旅行

土岐アクアシルヴァ工業団地企業進出状況 (区画総面積75%完)

泉町久尻地区の広大な土地に開発された「土岐アクアシルヴァ工業団地」は地元の雇用拡大、経済の拡大など土岐市発展を期待されて、5年前に企業誘致が始まった。

当初は順調に進んでいた誘致も、世界経済の重大事件大震災などによる金融界、産業界の沈滞で見通し通りには進展していきないうえ、区画総面積の75%に進出企業が決まり工場の建設、操業が始まっている現状を紹介する。

アクアシルヴァの企業誘致

連絡委員長 河合 哲心

平成十八年八月に土岐アクアシルヴァ合同会社が設立され、十二万坪におよぶ広大な土地(十一区画)の企業誘致が始まった。もともとこの土地は富士グリーンK・Kが以前にゴルフ場建設のために購入し、ゴルフ場建設は頓挫して平成元年に大規模住宅地として開発したが倒産して、しばらくして工業団地として再開発した土地である。私たち十八年度の久尻区三役が中心となり、アクアシルヴァとの連絡委員会を組織し、地元代表として優良企業の誘致の促進に協力・連携を保って来た。最初はスムーズに展開していたが'08年のリーマンショック以後産業界は深刻な状況に陥り、さらに昨年の東日本大震災、円高、タイの洪水とつづき、アクアシルヴァの企業誘致も痛手を受けているのが事実である。

そんな中にも現在まで75%の土地に進出が決まり、あと一息に迫っている。操業している会社は、豊生ブレーキ(アイシングループ)120人、アマダマシンツール(大手工作機械メーカー)450人、二明精機(村田機械系)45人で稼働している。日本トムソンは工場は完成したが受注がなく操業を延期している。アドマテックスは本年六月に工場完成の予定である。

いずれの工場も自然環境にやさしい工場で、種々な工夫がなされている。太陽光発電を取り入れたり、工場の敷地内に日本庭園やシデコブシの庭を造ったり、排出する熱や臭気は浄化処理をして外部に出すなど周囲に迷惑がからず自然擁護にも配慮が行きとどいてる。

残りの25%の区画にも企業が進出し、操業を開始すれば千人千五百人規模の工業団地となる予定である。

私たちは土岐市がアクアシルヴァに限らずプラズマリサーチパーク、その他の企業誘致を推進し、若者が住み、働き、子育てできる土岐市を期待している。それには地場産業の陶磁器産業のみならず「ものづくり」の企業に来て欲しいと願うのであるが、現在のような不景気が続き「ものづくり」は外国でといった風潮が続くと「ものづくり」の企業誘致はむずかしいかも知れない。しかし土岐市は人口が減少傾向にあるので、若者が住み、働き、子育てできる環境の構築を切に願うものである。



土岐アクアシルヴァ企業進出状況

土岐アクアシルヴァは、水(アクア)と森(シルヴァ)に囲まれ、自然と調和した工業団地です。

⑧ 株式会社アドマテックス

トヨタ自動車第1号のベンチャー企業。高度なマテリアル商品を開発し、最先端企業の製品戦略をサポート。



本社:愛知県みよし市
業種:素材製品開発・サービスの提供

⑨ 豊生ブレーキ工業株式会社

愛知県豊田市に本社を置くアイシングループ企業。トヨタ車のブレーキ部品製造において主要な位置を占める。



本社:愛知県豊田市
業種:自動車部品・付属品製造

⑪ 日本トムソン株式会社

ニードルベアリングや直動案内機器の大手メーカー。国内で初めて自社技術によるニードルベアリングを開発し、直動案内機器でも世界屈指の地位を築く。



本社:東京都港区
業種:ニードルベアリング・直動案内機器製造

② 二明精機株式会社

繊維機械・物流機械・工作機械部品の製造・機械加工・仕上げ・表面処理までの一貫生産に高い技術を持つ。



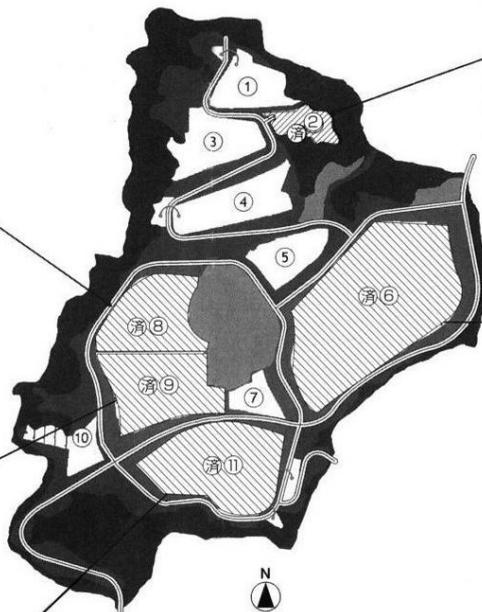
本社:愛知県江南市
業種:製造・機械部品加工

⑥ 株式会社アマダ

世界的金属加工機械の総合メーカー。板金機械においては、世界でも1、2の位置を占め、国内首位のトップメーカー。



本社:神奈川県伊勢原市
業種:金属加工機械製造



土岐アクアシルヴァの概要

事業主体:土岐アクアシルヴァ
所在地:土岐市泉町久尻地内
分譲面積:約40ha
区画数:11区画

区画	区画面積		備考
	m ²	坪	
①	21,595	6,532	
②	10,732	3,246	済
③	25,524	7,721	
④	31,446	9,512	
⑤	18,321	5,542	
⑥	120,654	36,497	済
⑦	8,694	2,629	
⑧	35,340	10,690	済
⑨	50,407	15,248	済
⑩	12,378	3,744	
⑪	62,965	19,046	済
合計	398,056	120,407	

平成24年度泉町のイベントカレンダー（4月～8月）

月	イベント	主催	開催日	会場
4	泉小学校・泉西小学校入学式	泉小学校・泉西小学校	6(金)午後	泉小学校・泉西小学校
	泉中学校入学式	泉中学校	6(金)午前	泉中学校
	TOKI—陶器祭り	TOKI—陶器祭り実行委員会	21(土)～22(日)	セラトピア土岐周辺
	美濃焼陶祖祭	美濃焼奉賛会	22(日)	榎公園
	文化団体連盟祭	展示部門	土岐市(文化振興課)	28(土)～30(祝)
ステージ部門		文化プラザ(サンホール)		
5	第36回土岐美濃焼まつり	(協)土岐美濃焼卸センター	3(木)～5(土)	土岐美濃焼卸商業団地内
	第24回春の美濃焼伝統工芸品まつり	美濃焼伝統工芸品まつり実行委員会	3(木)～5(土)	美濃焼伝統産業会館 陶芸村有志
	第10回定林寺まつり窯元巡り	定林寺街づくり委員会	3(木)～4(金)	定林寺地区一帯(一部河合地区含む)
	市民総合体育大会	土岐市(スポーツ振興課)	6(日)	市内各会場
	泉町町民野球大会	泉町体育協会・泉公民館	13(日)	大徳原球場、他
	泉町青少年育成町民大会	泉町青少年育成会	19(日)	泉中学校体育館
7	定林寺九万九千日祭り	定林寺自治会	7(土)……………予定	定林寺観音堂及び周辺
	久尻神社津島夏祭り	久尻神社	中旬……………予定	久尻神社
	河合津島神社祭典夏祭り	河合区自治会	中旬……………予定	八幡神社前
	土岐—稲荷神社夏祭り	白山神社	下旬……………予定	白山神社
8	駅前区祇園祭り	駅前区祇園祭り実行委員会	上旬……………予定	ゆのみの里広場、伊野川中央小橋周辺
	第55回炎の祭典土岐市織部祭り	土岐市織部祭り実行委員会	4(土)……………予定	土岐川周辺
	セラトピア納涼夏祭り	セラトピア土岐	4(土)～5(日)……予定	セラトピア土岐
	土岐市スポーツフェスティバル	土岐市(スポーツ振興課)	未定	土岐市総合公園



町民会議



野球大会



炎の祭典



織部まつり

ぎふ清流国体(第67回国民体育大会)本大会開催期間
9月29日(土)～10月9日(火)

土岐市会場分

月	競技種目	競技会場	開催日
9	ソフトテニス成年男子	土岐市総合公園 テニスコート	30(日)
10	ウェイトリフティング 少年男子・成年男子	セラトピア土岐	6(土)～8(月)

身近な珍風景 こんなん、ありましたけど

ナニコレ珍百景なんて番組がありますが、土岐市の周辺でも「ナニコレ！」ってのがありますよ。さて、今回取り上げますのは…



肥田の川にかかる橋に付いているプレートです。昭和64年は1週間ほどしかなかったはず、これは以外に希少価値があるかも。

身近な珍風景募集

皆様も身近なところで珍しい風景がありましたら投稿してください。読者に紹介します。

場所など若干のコメントを付けて、写真はメモリーかCDにコピーしたものがベターです。(プリントでも可)

連絡先

泉町連合区事務局(泉公民館内) TEL55-3653 FAX55-3653

◆編集後記◆

本年度「泉の自治だより」は100号発行の記念の年でした。この節目の年に編集委員を担当する巡りありませとったことを誉に思っています。25年前に、よい泉の町づくりを信念に創刊、継続発行されてこられた編集委員、関係者の方々の熱意と努力に感謝いたします。今年度編集委員は3人が任期を終え、来年度は3人の新メンバーを合わせて5人の編集委員が担当します。皆様のより一層のご協力をお願いいたします。又、泉の自治だよりについてのご意見、ご要望などをぜひご連絡ください。

●連絡先

泉公民館内「泉町連合区会事務局」
TEL55-13653
FAX55-13653